

人と違うっておかしいの？

体が違う、声が違う、考え方が違う、感じ方が違う、肌の色が違う、好きなものが違う。人との違いに誰でも一度は悩み苦しみます。いじめられたり仲間はずれになる事が恐くて、自分じゃない人のふりをしたりもします。でも本当は誰でも唯一無二。自分も自分とは違う人も大切に出来る、人との違いを楽しむ事も出来るはずなのです。さあ！どんな人でも「自分」のままで暮らせて、「自分とは違う人」も大切に出来る世界を一緒に作りましょう！！



わたしとわたし、ぼくとぼく

作・演出：関根信一（劇団フライングステージ）
美術：岡田保（演劇組織KIMYO/かすがい創造庫）
照明：四方あさお 衣裳：さくま晶子
音楽・音響：内田アダチ
宣伝美術：イラスト/伊藤ちづる
デザイン/オフィスニーフェ 濱田邦彦・千寿
写真/清水ジロー

STORY

保育園に勤める 30歳の健人は、男性保育士に対する保護者の偏見に落ち込み、ゲイである秘密を打ち明けられず引きこもってしまった。ある日、鏡を見ていると、1人の少女が現れて、言った。『世界を救って欲しい』少女に導かれて 1997年の教室へ。そこで 10歳の自分と出会い…

LGBT、ジェンダー、多様性の問題。
子どもから大人まで、
みんなで話そう！



劇団うりんこは、学校など様々な場所で、表現活動のためのワークショップを多く手がける演劇と教育のエキスパートです。ワークショップの参加者は、人と関わることの喜びや、演じることの楽しさ、自分のアイデアやイメージを表現することの楽しさを体験していきます。子どもも大人も、イキイキと輝いていきます。